



Susanne, living with ankylosing spondylitis



# 2022 年度ユーシービージャパン株式会社 助成プロジェクト FAQ



Inspired by patients.  
Driven by science.

# 2022 年度ユーシービージャパン株式会社助成プロジェクト FAQ

## <目次>

1. 趣旨について
2. 申請について
3. 助成金の使途について
4. 教育および啓発プロジェクトの留意点
5. 問い合わせについて
6. 審査について
7. 助成金の拠出について
8. 進捗報告と結果報告

## 1. 趣旨について

Q: ユーシービージャパン株式会社（以下「UCBJ」）の助成プロジェクトの趣旨は何ですか？

A: 患者さんのケアの向上に貢献するプロジェクトを助成します。

## 2. 申請について

Q: 研究支援制度とは何がどのように具体的に異なるのですか？

A: UCBJ 助成プロジェクトは、UCB Investigator-Initiated Studies(IIS)に該当する学術研究は対象になりません。具体的には非臨床研究、臨床研究、UCBJ 製品と関連しない研究（薬物による介入が研究の直接的な目的ではない場合[例: 方法論の検証、患者への質問、生活の質の研究]で、倫理委員会や IRB の承認や患者に対する説明と同意が必要となる可能性のある研究)は助成対象となりません。

Q: 助成プロジェクトの対象は何ですか？

A: 以下のものが該当します。

- ◆ 医療サービスの質の向上を目的とするプロジェクト（注：通常の診療行為と見なされるものは対象にはなりません。）
- ◆ 教育及び啓発プログラム：申請施設内の参加者を対象とするプログラムではなく、広く公募をして参加者を募るプログラム（例：先進的医療技術の普及への取り組み、教育ツールの作成等）

- ◆ 研究データの収集、解析が全て完了している状態で、学会発表及び文献投稿を目的とするプロジェクト(Publication Support)(例：論文校正費、論文投稿費、発表資料作成費、旅費等への助成)

Q: プロジェクト期間が複数年にわたりますが、複数年分の助成を1回でまとめて申請できますか？

A: 単年度ごとの審査となりますので、年度ごとに申請してください。2022年度助成プロジェクトはプロジェクト期間内(2022年4月1日から2023年3月31日)の支援となります。

Q: 1教室等から複数の申請は可能ですか？

A: 1教室等から1件のみ申請が可能です。

Q: 他社のプロジェクト助成にも応募する予定ですが申請は可能ですか。また、科研費等との重複応募は可能でしょうか？

A: いずれも可能です。但し、プロジェクト概要申請書に他社からの支援を受けている旨チェックを入れてください。

Q: 寄附講座は助成の対象となりますか？

A: 寄附講座新規設置への寄附は申請対象ではありませんが、寄附講座で実施される予定のプロジェクトは助成の対象となります。

Q: 申請のタイミングは拠出の可否や拠出金額に影響しますか？

A: 申請期間内であれば影響しません。申請期間外の申請は審査対象外となりますのでご注意ください。

Q: 申請方法(入力)のマニュアルはありますか？

A: あります。「2022年度助成プロジェクト募集要項」をご覧ください。

Q: 申請書類に不備があった場合、申請者に対してその旨の連絡はありますか？

A: 当社からは申請者へ不備等については連絡いたしませんので、申請前には申請書類に記載漏れや不足がないか十分にご確認ください。

Q: 提出後に申請書類の不備(誤記、資料の添付忘れなど)に気づいた場合、再申請は可能でしょうか？

A: 申請期間内であれば、再申請は可能です。受信日が最新の申請書類を審査対象といたします。

Q: 一般寄付と助成プロジェクトを同一のプロジェクトに適応は出来ますか？

A: UCBJからの一般寄付の適応になる案件は助成プロジェクトの対象には該当しません。

### 3. 助成金の使途について

Q: PC購入等、固定資産購入は助成の対象となりますか？

A: PC、電子機器類の購入等、固定資産の購入は助成の対象外です。

Q: 人件費は助成金の対象になりますか？

A: 人件費は、医療機関等が自ら負担すべき費用であるため助成対象にはなりません。所属医師等の医療知識技術の向上のための費用、常勤スタッフの給料・賃金等は助成の対象外です。一時的なプロジェクト専任の補助員費用は助成対象としますが、報告書で雇用期間、費用等を報告いただきます。

Q: 学会発表を目的とするプロジェクトの助成対象学会費用は、複数の参加者の費用も対象となりますか？

A: 学会発表を目的とするプロジェクトの助成対象学会費用は、発表する代表者の費用のみが対象となります。

### 4. 教育および啓発プロジェクトの留意点

Q: 教育および啓発プログラムを実施するうえでUCBJの営業担当者等の協力は得られますか？

A: 本プロジェクト助成の実施に対してUCBJの営業部門等が何等かの支援や協力を提供することはありません。

Q: 教育および啓発プロジェクトの概要申請書の記入する際の留意点はありますか？

A: 教育および啓発プロジェクトの概要申請書「プロジェクト計画および方法」の欄には、実施時期、回数、対象者、対象者の公募方法等の詳細を必ず明記してください

Q: 一般への啓発活動を実施するプロジェクトの留意点はありますか？

A: 一般への啓発活動を実施するプロジェクトは、特定の医療機関への受診勧誘としないプロジェクトであることをご確認ください。

Q: 教育および啓発プロジェクトに一般寄付と助成プロジェクトを合わせて適応は出来ますか？

A: UCBJからの一般寄付の適応になるプロジェクトは助成プロジェクトの対象には該当しませんのでご注意ください。

Q: 助成プロジェクトを活用し、一般の方を対象とした教育および啓発を実施するプロジェクトは認められますか？

A: はい。ただし、当該のプロジェクトが、特定医療機関への受診勧誘としないようご注意ください。

## 5. 問い合わせについて

Q: 質問がある場合、どの部署にどのように問い合わせればいいですか？

A: 助成プロジェクト事務局([UCBJ-GrantSupport@ucb.com](mailto:UCBJ-GrantSupport@ucb.com)) にメールでお問い合わせください。

Q: 助成プロジェクト事務局から、申請者に問い合わせが届くことがありますか？

A: プロジェクトの計画内容や助成費用の用途や明細について問い合わせることがあります。

Q: 助成プロジェクト事務局からの問い合わせに対応しないと、どうなりますか？

A: 指定された期日までに回答がない場合、応募を辞退されたものとみなすことがあります。また、誠実な対応が得られない場合には、同申請者からの以降の申請の受理を制限することがあります。

Q: 助成プロジェクト事務局からの問い合わせのうち、特に注意が必要なものはどんな問い合わせですか？

A: 申請内容(特に、人件費、PC・電子機器類等)の妥当性を確認するための問い合わせには注意が必要です。用途としての妥当性が、回答から十分に確認できない場合、対象外となることがあります。

## 6. 審査について

Q: 審査組織の構成について教えてください。

A: 営業部門から独立した部署の者で構成していますが、詳しいことは公表いたしません。

## 7. 助成金の拠出について

Q: 2022年6月10日までに対象施設における助成金受け入れ手続きが完了していない場合、助成金は受けられないのですか？

A: はい。申請方法に記載の通り、助成金の拠出は見送らせていただきますので、ご了承ください。

## 8. 進捗報告と結果報告

Q: プロジェクト開始後に提出する書類はありますか？

A: 開始後6か月を目途(2022年9月1日以降)に、「プロジェクト進捗兼助成使途報告書」をご提出いただきます。

Q: 「プロジェクト進捗兼助成使途報告書」の提出後に助成プロジェクト事務局からの問い合わせが届くことがありますか？

A: 開催方法が変わる可能性のあるコロナ禍での講習会等を計画内容に含むプロジェクトの場合、進捗報告時に開催方法を確認いたします。

Q: プロジェクト終了後に提出する書類は何ですか？

A: プロジェクトが終了した際には、「結果兼助成使途報告書」をご提出いただきます。

Q: 終了時に残金があった場合はどうなりますか？

A: 助成金の証票類の確認結果から、一定金額(1万円)以上の残金がある場合には返金していただきます。